

2017年上半年で印象に残ったニュースランキング発表！

10位中7件が政治問題、選挙や不祥事に関心が集まる

～1位は「森友学園問題」12.8% / 2位は「小林麻央さん逝去」11.4%～

<モニターズモニター15歳～69歳男女への意識調査>

株式会社モニタス(本社:東京都港区、代表取締役社長:林秀紀)は、日本全国の15歳～69歳男女(有効回答数1004名)を対象に、2017年上半年のニュースに関する調査を行いました。「トランプ大統領の就任」、「プレミアムフライデー」、「東芝の転落」など様々なニュースがありましたが、どんなニュースが印象に残っているのか意識調査をランキング形式でお知らせします。

■主な調査結果

印象に残っているニュースを教えてください(自由回答)

- 1位 森友学園／加計学園問題 12.8%
- 2位 小林麻央さん逝去 11.4%
- 3位 北朝鮮問題・ミサイル
- 4位 藤井聰太四段の快進撃
- 5位 トランプ大統領就任・発言

■調査概要

調査方法 : インターネットリサーチ

調査対象者 : 15歳～69歳男女(モニタス「モニターズ」モニター)

有効回答数 : 1004名

△サンプル構成

総務省統計局の人口構成比率に合わせ割り当て

調査時期 : 2017年7月4日(火)～2017年7月5日(水)

◇本件に関するお問い合わせ先◇

株式会社モニタス 広報担当:赤田・久米

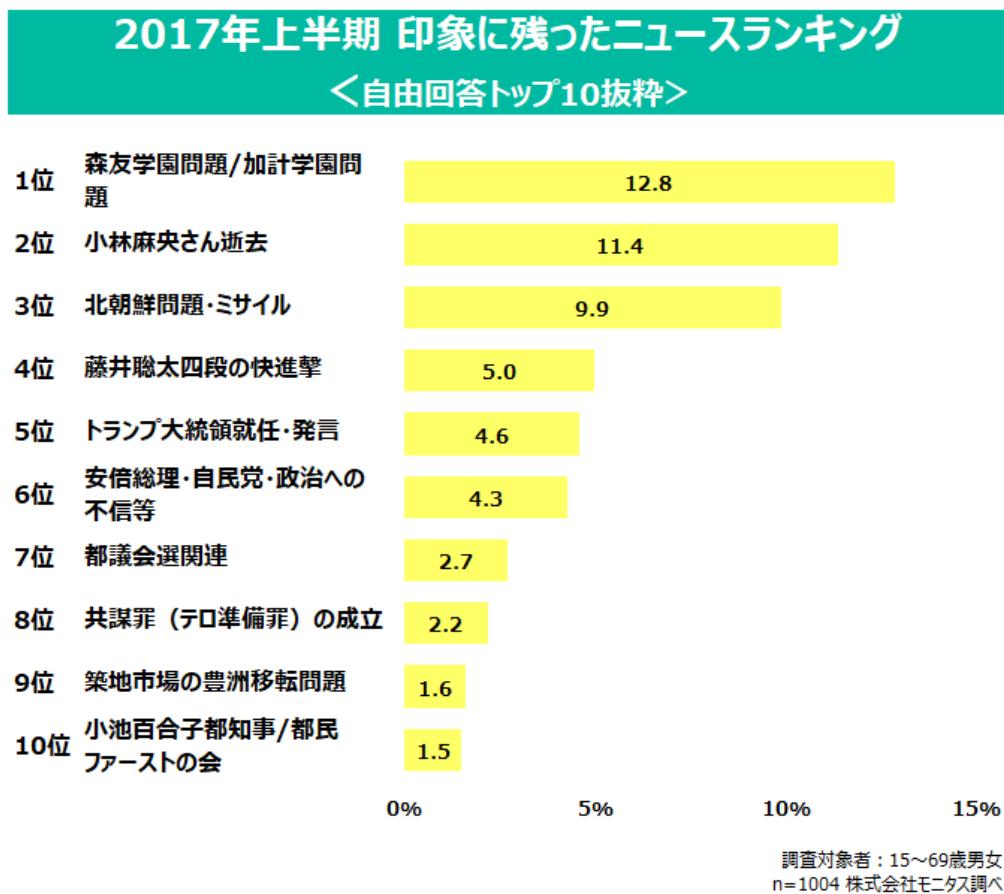
TEL:03-5776-2821 / FAX:03-5776-2822

E-mail:press@monitas.co.jp

■トランプ大統領就任、共謀罪の話題も含めると政治関連ニュースが10本中7本に

【2017年上半期 印象に残ったニュースランキング】

Q. 2017年上半期(1月～6月)を振り返って、印象に残っているニュースをお書きください。[自由回答]



ランキング上位に政治関連のニュースが7本もランクインしました。メジャーリーガー青木宣親選手の日米通算2000本安打達成や堀北真希さんの引退など、芸能やスポーツでも大きなニュースがありましたが、それらを抑えてのランクインとなりました。

1位はいまだにニュースを賑わし続けている森友学園＆加計学園問題。与党も野党も決め手に欠ける答弁を続けるなか、しっかりととした真実が出てくるのか、下半期も引き続き話題になりそうです。3位の北朝鮮問題、トランプ大統領就任のニュースも大きく報道され、国内ではかなりの議論を呼んでいます。

その中で、政治関連以外で印象に残ったニュースとなるのが、「小林麻央さん逝去」と「藤井聰太四段の快進撃」でした。市川海老蔵さんの悲痛な会見は記憶に新しく、がん治療に関する議論も巻き起こりました。また、最年少のプロ棋士・藤井四段の29連勝のニュースには日本中が賞賛を送りました。

【株式会社モニタス 概要】

社名: 株式会社モニタス

所在地: 東京都港区芝公園1-3-8 茶香園ビル6F

設立: 1991年4月

資本金: 7,196万円

代表者: 代表取締役社長 林秀紀

事業内容: モニターアライアンス事業、マーケティング事業、グローバル事業